

穴水高校ニュース

Anamizu highschool News



由比ヶ丘の地に建つ

穴水高校の校舎

穴水高校の 目指す方向

自己実現力

人間関係力

地域貢献力

学校教育力

穴水高校にどんなイメージを持っていますか？

穴水高校は、令和8年度に創立80周年を迎える伝統ある学校です。

8千人を超える卒業生が地元穴水町をはじめ全国各地、さまざまな分野で活躍しています。由比ヶ丘は国立短期大学校や陸上競技場、宿泊施設やコンサートホールのあるコミュニティセンターが並ぶ文化スポーツの地です。（残念ながら地震の影響で一部施設は使用できなくなりました。）

今年度の全校生徒は90名です。1年生29名、2年生28名、3年生33名が在籍しており、少人数の良さを生かし、少人数であることを強みとして、生徒一人ひとりが学習に、部活動にと目標を定め充実した学校生活を送っています。

本校は普通科の中に普通コースとキャリアコースが設置されています。また進路希望別に国立・公立大学を目指す類型や私立大学、公務員を目指す類型、文系と理系のコース、選択教科などが設定され、自分に合った学びを選択することができます。生徒の強みや弱点を個々に分析し、個別指導を重ねることで、高みを目指す進路希望が実現できます。

令和5年度 進路実績

穴水高校の進路実績を知っていますか？

【国公立大学】 4校5名

金沢大学(2)、富山大学、長野大学、北見工業大学

【私立大学】 6校6名

金沢星稜大学、金沢学院大学、北陸大学、金沢工業大学、龍谷大学、城西大学

【短期大学・専門学校】 5校8名

石川職業能力開発短期大学校(2)、金沢学院短期大学、金沢情報ITクリエイター専門学校(2)
七尾産業技術専門学校(2)、東京都立府中看護専門学校

【公務員】 4件7名

穴水町役場(2)、海上保安官、陸上自衛隊、刑務官(3)

【民間就職】 6件7名

(株)JR西日本 金沢メンテック(2)、(株)共立メンテナンス、ケービックス(株)、
(株)王将フードサービス、フジアルテ(株)、三共マテリアル 石川工場

令和5年度の進路実現のとりくみ

穴水高校では毎年安定した進路実績をあげています。

国公立大学4校に5名が合格しました。令和6年能登半島地震で被災し、生徒たちは避難所等での生活を余儀なくされ、大変厳しい環境下での受験勉強となりました。そんな中、生徒は互いに励ましあい、第一志望を目指してがんばり続けました。大学合格だけでなく、最後まであきらめない気持ちや、支えてくれた周囲の人々に対する感謝の気持ちなど、入試を通じて大きく成長することができました。

地震の影響で、3年生の3学期は高校へ通学することが出来ず、進路が決定していた生徒は、各自で卒業準備のための活動を行いました。大学・短大・専門学校進学は希望者には自己の生き方について深く考える生徒が多く見られ、医療系、技術系、IT系に進んだ生徒が見られました。自分が地域に何ができるか、地域の中で自分がどう生きていくかを考え抜いた上での進路選択だったと思います。

公務員や民間就職に進んだ生徒もよく頑張りました。地方においては望んだ職種を探すことが難しい状況でしたが、生徒は最後まで粘り続け、内定を手にすることができました。地元の穴水町役場に就職した生徒を筆頭に、今後は、地域の即戦力として、地域に活力をもたらしてくれる存在となることと思います。

新しい先生方をお迎えしました



昨年度4月に石川県立穴水高等学校長を拝命し、2年目を迎えます。

生徒90名、教職員38名の「チーム穴高」メンバーの一員として、

毎日充実した学校生活を送っています。

校長 島崎 康一

今年度、新しく本校に赴任した教職員を紹介します。

[教務部]

教諭	瀧野 勝利	地歴公民
教諭	土居 功季	数 学
教諭	小路 香織	理 科
教諭	山上 精幸	理 科
教諭	上 百代	英 語
教諭	山崎 航	家庭（能登と兼務）
教諭	石田 孝英	理科（能登と兼務）

[事務部]

事務補助	幽経 華菜子
環境整備	坂 勤

勤 勉
良 識
心身鍛錬

令和6年度より、本校入学生に「入学奨励金5万円」を給付します

入学奨励金

1 目 的	石川県立穴水高等学校に入学する生徒が勉学、部活等に励み、将来の進路目標達成に向け成長するための一助とする
2 給 付 対 象	入学生全員（1年次のみ）
3 奨励金（給付型）	5万円
4 給 付 方 法	7月の保護者懇談で保護者へ 5万円
5 奨 励 金 財 源	第7回卒業生からの寄付（480万円）
6 奨励金給付期間	令和6年度1年生、令和7年度1年生、令和8年度1年生
7 そ の 他	3年間入学奨励金を給付後、制度の継続の有無と財源について検討



令和3年度よりスタートした穴水高校同窓会による「穴高未来基金」
在校生の活躍と、学校の存続への願いが込められている

穴水高校生のための 各種支援制度紹介

穴水高
対象

穴水町による

「穴水高等学校を支援する会」

模擬試験受験料 支援



高校では定期的に外部模擬試験を受験します。受験料は1回あたり4000円程度です。大学進学者は3年間で10万円程度の受験料が必要です。模擬試験受験料の50%を補助します。

資格検定料 支援



高校では多くの資格を取得できます。受験料は1回あたり3000円～1万円程度です。漢字検定、英語検定、簿記検定、情報処理検定などの合格者には、検定受験料全額を補助します。

ICTツール活用 支援



高校では学習にICTを活用します。Chromebook、ICT環境の整備を補助します。学習ツール進研「classi」の個人利用料、「河合塾 Kei ナビ」システムの利用料を全額補助します。

学習教材購入 支援



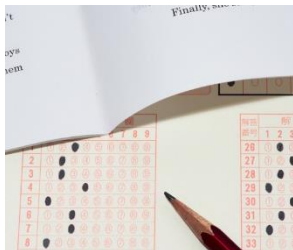
進路実現には対策が必要です。進学補習、基礎学力定着教材、大学受験対策教材、資格検定教材の購入費を全額補助します。一人ひとりが自分の目標に合った教材を選べます。

通学定期支援・自転車貸与



バス通学、電車通学など通学定期券を購入して通学する生徒を対象に定期購入額を全額補助します。

大学進学入学金 支援



国公立大学、難関私大合格者に入学金相当 30 万円を支給します。大学入試共通テストは学校から団体行動・団体受験します。会場までの貸し切りバスを往復補助します。

部活動活性化 支援



部活動が盛んです。大会参加費や登録料、県外への遠征費を補助します。弁論部の全国大会遠征、吹奏楽部の楽器購入、野球部の内野グラウンド黒土整備を行っています。

高大連携 産学官連携



大妻女子大学や職業訓練短期大学校(IPC)、地元企業やOBと連携します。講演会やオンライン交流、現地までの貸し切りバス費用を補助します。

穴水高校は、穴水町・地元企業・卒業生から**多くの応援・支援**を受けています

地元の高校で学ぶことで、**学習面・心理面・時間面・経済面**で多くのメリットがあります
安心して・安定して・3年間・確かな学びを積み重ねることができます